

平成27年度 授業改善推進プラン

東大和市立第四中学校 技術・家庭科(家庭分野)

指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展指導計画	評価・反省(2月)
一 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「聴く」「書く」「発言する」ことを積極的にできるように工夫する。 ・調理実習は班単位で行う為、個人の基礎的な技能を身に付けにくい。 ・授業時間内での調べ学習に十分な時間を割くことができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律の確立に力を入れる。 ・ノートやワークシートを活用し、まとめやすい工夫をする。 ・班の調理実習計画作成の段階で、作業分担を工夫する。 ・調べ学習・実習について、調べ方やまとめ方など、参考作品等を提示しながら説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業振り返りカードを作成し、1時間の授業の目標・課題を確認する。 ・年間指導計画の見直し、再検討する。 ・長期休暇中に実習の課題をする事により、継続して実技の力を身に付けさせる。 	
二 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「聴く」「書く」「発言する」ことを積極的にできるように工夫する。 ・作品作りは作業進度に大きな差が出る事が予想される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律の確立に力を入れる。 ・ノートやワークシートを活用し、まとめやすい工夫をする。 ・作業内容別にいくつかのコースを設定し、生徒の作業進度に応じて取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業振り返りカードを作成し、1時間の授業の目標・課題を確認する。 ・年間指導計画の見直し、再検討する。 ・段階標本等の提示資料の工夫をする。 ・放課後等の時間を利用して補充指導を行う。 	
三 年	<ul style="list-style-type: none"> ・「聴く」「書く」「発言する」ことを積極的にできるように工夫する。(隔週の授業なので次時へのつなげ方を考えていく) ・自分の成長を振り返りながら、授業に取り組ませる。 ・授業で学んだことを実際の生活で活かすことができることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律の確立に力を入れる。 ・ノートやワークシートを活用し、まとめやすい工夫をする。 ・個人情報に関することが多いため、発問や課題等に十分配慮して行う。 ・実際に問題となっている事例を事例として取り上げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業振り返りカードを作成し、1時間の授業の目標・課題を確認する。 ・年間指導計画の見直し、再検討する。 ・教科書だけでなく東京都消費生活センター等の資料も授業で活用する。 ・視覚に訴える資料等も活用する。 	